

学校だより

# 明祥

安城市立明祥中学校  
平成27年度 号外  
平成27年7月10日

## 「×(バツ)」を「+(プラス)」に ～選手激励会～

### 校長激励の言葉より抜粋

みんながこれからの大会やコンクールで闘う中で良くない状況「×」が必ずできます。でも、そんな「×」も少し見方を変えれば「+」になります。「×」な状況も、見方や取り組み方を変えればプラスにもっていくことができるし、必ずプラスになる道、勝つ道はあります。あきらめたらそこで終わり、あきらめない相手ほど相手にとって怖いものはありません。

女子ワールドカップの決勝戦、日本対アメリカでは、開始後の16分で4失点した「なでしこジャパン」でしたが、最後の最後まであきらめずにゴールに向かい続けました。その結果、そこから1点とられる間に、日本は2点を取りました。このあきらめない姿勢が絶対に必要です。だから、演奏や試合終了の時間が来るまで、最後の1点が決まるまで、「×」を「+」に変えるように全力を出し切ってください。全員の健闘を祈ります。



【×を十にもっていく】



### 感謝の気持ちを胸に

僕たちバスケットボール部は西三大会出場を目標に日々練習してきました。しかし、練習中には何度も意見がぶつかり合い、目標に向かうはずが違った方向を向いてしまっていました。

でも、選手激励会を終えて、1.2年生の応援の言葉、先生、仲間への感謝の気持ちを胸に、支所予選を全力で戦い抜き、西三大会出場の切符を明祥中に持って帰ってきたいと思いました。

男子 バスケットボール部 部長

### 最高の夏に

「明中サウンドで革命を起こせ」を目標にみんなが時間を無駄にしないように頑張ってきました。昨年度よりも人数が少ないですが、それを感じさせない演奏をします。吹奏楽部は2年前から金賞という伝統があります。その伝統を崩さぬように、みんなが一つの目標に向かい、今年度のコンクールが、自分たちなりの音楽ができ、悔いの残らない最高の夏にしたいです。

吹奏楽部 部長



【力強い選手宣誓】